

## セガサミーグループ 15社6,000人を超える従業員へ生成AIを展開 ～今秋よりグローバルにも展開～

セガサミーホールディングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長グループCEO:里見治紀)は、急速に進化する生成AIの活用を促進するため、15社6,000人を超えるセガサミーグループの従業員に対し、2023年8月より独自に開発した実行環境を展開しました。また今秋から北米・欧州等の海外拠点にも展開する予定です。

### ■セガサミーグループの生成AI環境の展開について

セガサミーグループは、開発と既存業務の効率化に貢献し、エンタテインメントの可能性を大きく拡大させる可能性があるものとして、2023年3月に生成AIの活用に向けたワーキンググループを組成しました。そして、同月中にグループ従業員が安心して生成AIを活用し、ノウハウを蓄積できるためのガイドラインを制定しています。

5月にはグループ従業員が生成AIを利用できる環境を身近に構築することを目的として、Azure OpenAI Serviceと連携したAIチャットボットをMicrosoft Teamsで使えるよう独自開発しました。この度、8月から展開した実行環境は、当AIチャットボットに対し、過去の会話履歴を継承できるよう改良を加えたものです。現在ではグループ会社15社6,000人を超える従業員に提供しています。

また、プロジェクト等の専用用途に向け、社内ネットワークから安心してアクセスできるOpenAI社の生成AI実行環境を整備し、これまでに30件以上のプロジェクトで開発・業務効率の向上に取り組んでいます。

### ■社内リテラシー向上とコミュニティの場を形成

生成AIを有効活用するためには、AIに対し適切な指示命令をすることが求められます。そのためAIチャットボットの得意・不得意領域や利用シーンに応じたプロンプト例を解説する動画を作成し、グループ従業員へ提供しています。

また、急速に進化する生成AIを活用していくためには従業員同士の知識や経験の共有が重要と捉え、2021年から運用を開始した社内コミュニティにおいてAIに関するチャンネルを開設しました。現在、本チャンネルには1,700人を超える従業員が参加し、生成AIの活用に向けたノウハウの共有や相談が展開されています。

### ■社内セミナーについて

今後のビジネスでAIを活用したいと考える従業員向けに、全4回の社内セミナーを開催いたしました。Azure OpenAI Serviceの提供元である日本マイクロソフト株式会社様や、生成AIの法律・知財分野について最新の情報を発信していらっしゃる弁護士の柿沼太一先生、ChatGPTを使用したゲーム開発にいち早く取り組まれていた株式会社ヒストリア様をお招きし、より実践的なノウハウについてご講義いただきました。また、これまでグループ内で検証を進めてきた生成AIの活用事例を集め、その可能性、メリットや課題についてセミナーを開催いたしました。

これらの講座は2023年5月から8月にかけて開催し、合計20を超えるグループ会社から延べ1,300人以上の従業員が参加しました。

### ■今後の生成AIの活用予定

セガサミーグループは、より効果的に生成AIを活用するため、今秋には社内規程やFAQなど社内情報を学習したAIチャットボットとデータ基盤を学習したAIモデルを構築する予定です。これにより、グループ内の各社や部門内にある情報・コンテンツを効率的に活用し一層業務に身近な生成AIの環境を展開してまいります。

セガサミーグループは「感動体験を創造し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というMission/Purposeの実現に向けて、これからも生成AIをはじめとする先進技術の活用に取り組んでまいります。